

令和6年 **1**月の優しさ通信

目次

- (1)  認知症薬 国内12月20日発売 エーザイ「レカネマブ」
- (2)  神戸、子育てしやすさ全国4位 市内どこでも児童館
- (3)  介護報酬1.59%上げ 来年度改定、賃上げへ
- (4)  発達障害、要望反映したノート開発
- (5)  障がい者虐待、最多3079件 厚労省調査、昨年度
- (6)  不登校向け特例校 大阪府、公立校で設置へ 全国初
- (7)  ヤングケアラー支援 政府、2024年法整備目指す

♥ 1月の福祉用具－福祉住宅改修の基礎知識 玄関

- (1)  **認知症薬 国内12月20日発売**

エーザイ「レカネマブ」

治療施設 推計1000か所 年298万円、保険適用

*エーザイは、アルツハイマー病治療薬「レカネマブ（製品名レケンビ）」を12月20日に発売。

*レカネマブはアルツハイマー病の進行を緩やかにする効果を科学的に証明した初めての薬。

*日本での薬価は、体重50kgの人は約年間298万円。

*米国では体重75kgの人で同約380万円。

*日本の保険制度には、高額療養費制度があります。

*同制度を利用した場合の自己負担の上限額は、70歳以上で年収156万～370万円の人で年間144,000円。

*病気の進行スピードを27%緩やかにする効果が確認されました。

*症状の進行を7.5か月遅らせる効果。

*投与対象は早期のアルツハイマー病患者や軽度認知障害（MCI）の人に限られます。

*国内に約120万人と推計。

*レカネマブの治療を受けられる施設数は、1000か所程度と推計。

（2023年12月14日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

(2) 神戸、子育てしやすさ全国 4 位

市内どこでも児童館 親の交流後押し、孤立防ぐ

*全国主要自治体の子育て政策について、2022 年調査で関西 4 位（全国 36 位）だった神戸市。2023 年は関西トップ（全国 4 位）に躍進。

*市内すべての中学校区に児童館も配置し、親子が交流できる場を積極的に増やしています。

*育児中に働いたり、就労を希望したりする市内の女性を支援する取り組みも。

*関西 2 位の京都市は、保育環境の質向上に力を入れます。

*堺市では、美原区役所が町全体で子育て世帯の見守りに取り組んでいます。

（2023 年 12 月 16 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

(3) 介護報酬 1.59% 上げ 来年度改定、賃上げへ

ロボ活用で加算

*政府は介護サービスの公定価格である介護報酬を、2024 年度から 1.59% 引き上げる方向。

*3 回連続の増額で、プラス幅は 2009 年度に次ぐ高い水準。

*介護報酬は 3 年に 1 度見直します。

*1.59%のうち介護職員らの賃上げ分に 0.98%をあてます。

*賃上げした事業者向けの加算の仕組みの変更に伴う追加費用や、光熱費の高騰対策で 0.45%分を追加する予定。

*全体では実質 2.04%相当の増額に。

*ロボットでの巡回やセンサーでの見守りなどを導入する施設に報酬を加算する仕組みも新設。

*IT（情報技術）やロボットを活用する事業者の割合は 29%。

*2026 年に 50%、2029 年に 90%に高める目標。

（2023 年 12 月 17 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）



(4) 発達障害、要望反映したノート開発

「誰もが使える」定着へ一歩

*発達障害のある人には普通のノートも気になる点が多く、書くことに集中できないケースがあります。

*大阪市の企業「大栗紙工」の開発したノート「mahoraノート」は、パルプの繊維が浮き上がったような細かな凹凸を感じます。

*一般的なノートの紙は白色ですが、感覚過敏のある発達障害の人には「まぶしい」と感じる場合があります。

*このため、黄や薄紫といった優しい色に。

*表紙のアルファベットやノート面の左右の隅にある「No」「Date」も「気になる」という声に応じ、除いてあります。

*行を識別しやすいよう太い罫と細い罫が交互に並ぶものと、網掛の帯が入ったもの2種類を用意。

*価格は370円程度（セミB5サイズ）とやや高め。

*高齢者からも「目に優しく使いやすい」と公表。

*ユニバーサルな商品として定着しつつあります。

（2023年12月18日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

(5) 障がい者虐待、最多3079件 厚労省調査、昨年度

グループホーム多く

*2022年度に障がい者が障害福祉サービス事業所・施設の職員、家族から受けた虐待は3079件。被害者は3482人。過去最多。被害者のうち3人は死亡。

*施設別では、グループホームが26.4%で最多。

*入所する障がい者支援施設が22.4%。

*「身体的虐待」が52.0%、「心理的虐待」が46.4%。

*虐待された障害種別では、知的障害が72.6%で最多。

*家族による虐待は2123件。

（2023年12月21日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）



(6)  **不登校向け特例校 大阪府、公立校で設置へ**

全国初

- *大阪府教育委員会は、学習指導要領に縛られないカリキュラムが組める「学びの多様化学校（不登校特例校）」を、府立高として設置する方針。
- *全国平均より顕著に多い不登校の生徒に対応。
- *大阪では 2024 年、大阪市立中の多様化学校が開校します。
- *学びの多様化学校は全国の 10 都道府県に 24 校あり、高校は私立のみ。
(2023 年 12 月 26 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(7)  **ヤングケアラー支援 政府、2024 年法整備目指す**

地域で対応差、解消へ

- *大人に代わって日常的に家事や家族の世話をするヤングケアラーの支援について、子ども家庭庁は、子ども・若者育成支援推進法に明記し初めて法制化する案。
- *国や自治体の支援対象と位置付けることで、対応の地域格差解消などにつなげます。
- *ヤングケアラー支援は現在、法律による明確な根拠規定がありません。
- *年齢で支援が途絶えるケースを防ぐとともに、実態把握や関係機関の連携を強化します。
(2023 年 12 月 27 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

 **1 月の福祉用具－福祉住宅改修の基礎知識 玄関**

- *玄関で重要な改修項目は、上がり框、靴脱ぎのときに使用するベンチと手すりの設置です。
- *上がり框は、段差の大きさや身体状況との兼ね合いで 1 段のままにするか式台を設置して数段の段差にするか、もしくはスロープによる段差解消、段差解消機による方法などの解決方法を選択します。
- *新築の場合は、上がり框をできるだけ小さくすることを検討します。
- *高齢者にとって靴を履いたり脱いだりの動作を立ったまま行うのはかなり難しい動作なので、腰かけベンチが必要となります。
- *上がり框の昇降、ベンチの立ち座りのために手すりがあると、動作を安全に行えます。

(参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキスト・介護用品カタログより)